

インストール版（イ）/オンライン版（オ）/Bit Arrow版（BA□の違いをまとめます。

構文

インストール版でエラーになる書き方が、オンライン版とBit Arrow版ではエラーにならないことがあります。

- 代入する変数をカッコで囲んだ場合。（例）（かめた） = タートル！作る。
- 最後の行にエラーがある場合。
 - 末尾に「。」がない。（例）かめた！100 歩く
 - 文が途中で終わっている。（例）かめた！
- 命令定義が『□□』で正しく閉じていない場合。

タイマー

- 実行回数は回数で指定してください。（例）時計！5 回数「かめた！100 歩く」実行。
- インストール版では次のように書くこともできます。（例）時計！「かめた！100 歩く」5 実行。

タートルグラフィックス

オンライン版で確認している不具合

図形の線が表示されない場合がある

n角形として閉じた図形から直線が伸びている図形を描画し、色を塗った場合に直線が表示されないケースを確認しています。色を塗った段階で図形が「線」から「面」として認識されますが、直線が「0角形」として認識されるため描画されないという原因を確認しております。

```
かめた = タートル！作る。  
かめた！100 歩く。  
□  
かめた！100 歩く 90 左回り  
」！4 繰り返す（赤）図形を作る。
```

（色を塗る前の線の状態）



（色を塗ったあとの状態 四角形の左下から伸びた直線が描画されない）



『タートル！ペンなし』を実行した段階で図形が切り離される

『タートル！ペンなし』が実行された段階でそれまで描画した図形が切り離されるため、『ペンなし』『ペンあり』を組み合わせるといったことができません。

```
かめた = タートル！作る。
```

```
かめた！ 5 0 4 角形。
かめた！ 9 0 左回り ペンなし。
かめた！ 5 0 歩く ペンあり。
かめた！ 5 0 4 角形 (赤) 図形を作る。
```

(『ペンなし』 実行前の四角形は赤く色が塗られない)



『タートル！線の色』を実行した際に、それ以前に描画した線の色が変わらない

```
かめた = タートル！作る。
かめた！ (赤) 線の色 1 0 0 歩く 9 0 左回り。
かめた！ (青) 線の色 1 0 0 歩く 9 0 左回り。
かめた！ (緑) 線の色 1 0 0 歩く 9 0 左回り。
かめた！ (黄) 線の色 1 0 0 歩く 9 0 左回り。
```

(4色の線からなる四角形が描画される)



本来構文エラーとなるプログラムが通ってしまう場合がある

オンライン版では、本来エラーが起こるはずの構文がエラーとならないケースを確認しています。

```
//代入の左式に ( ) が使えてしまう
(かめた) = タートル！作る。
```

```
//最後の文が途中で終わっているにも関わらずエラーにならないケースがある
かめた = タートル！
```

```
//関数の最後が 『 』 で閉じられていないにも関わらずエラーにならないケースがある
処理 = 「
かめた = タートル！作る。
かめた！ 1 0 0 歩く。
```

```
//プログラムの最後に 『。』 が抜けているにも関わらずエラーにならない
かめた = タートル！作る。
かめた！ 1 0 0 歩く
```

From:
<https://dolittle.eplang.jp/> - プログラミング言語「ドリトル」

Permanent link:
https://dolittle.eplang.jp/ch_jsdiff?rev=1594777569

Last update: 2020/07/15 10:46

